

(コンチェルト練習教材)

# ギターと管弦楽のための幻想曲

中西清一 作曲

2009年6月作品

2009年9月5日 作曲集団たにしの会第30回記念作品発表会にて演奏される。

オーケストラ：蔵野雅彦指揮 京都フィルハーモニー室内合奏団

ギター：中西清一

2009年9月8日改訂

©音楽工房

### <コンチェルト練習教材について>

この教材は、ギター界において、コンチェルト作品に取り組む人を増やすために作成したものです。

次の教材から成っています。

- ・ 教材 1…オーケストラ・スコア
- ・ 教材 2…ギター・パート譜
- ・ 教材 3…通常音源  
無音約 10 秒，ティンパニ音 8 拍（2 小節入り）
- ・ 教材 4…擬似カラオケ音源  
ギター・パートの音量を落とした音源です。自身のテンポ・コントロールが行いやすくなり，合わせやすくなります。全くのカラオケより実用的なはず  
です。

### <練習の仕方>

- ① 通常音源を聞いて，曲の感じを掴んでください。
- ② ギター・パート譜の練習をする。運指は自分で付けてください。出来る限り自分にとって負担の少ない方法を取ってください。自分にとって一番早く弾ける運指が合理的です。
- ③ 上記②の練習にあたっては，オーケストラ・スコアを参照するようにしましょう。
- ④ 音源相手の練習をするときは，最初は通常音源を使い，慣れてからカラオケ音源を使うようにしましょう。

### <実際の演奏に当たっての注意事項>

- ・ 曲の出だしについて尋ねられたときは「指揮者の指示に従う」とした方が良いでしょう。
- ・ 第 6 小節のテンポはきちんとカウントしましょう。
- ・ 第 10 小節のティンパニの音を聞き取ってください。
- ・ 第 17 小節に入るとき，早くならないように気をつけましょう。
- ・ 第 65 から 66 小節は音価を保つようにしましょう。第 67 小節で全合奏(tutti)になりますので。
- ・ 第 83 小節はフェルマータ気味になりますので，指揮者からの合図をもらった方が良いでしょう。
- ・ 第 108 小節から管楽器が入ってきますので，音をよく聞きながら弾いてください。ギターの感覚だと、フルートが若干遅れて入ってくるような感じになりますので。

- ・ 第 127 小節では音価を十分に確保して下さい。最後の音を聞いたら指揮者を確認するようにしましょう。第 131 小節も同様に。
- ・ 第 156 小節はフェルマータで終わっていますので、指揮者の動きを確認してから 167 小節に入ってください。
- ・ 気がついたことがあったら、また書くことにします。

#### <許諾事項・禁止事項>

- ① 使用者は個人的用途の範囲で教材を使用することができる。又、自己使用の範囲内において、複製を作ることが認められる。但し、複製を他者に配布することは禁じられる。
- ② 作者の管理下にある間は、有料の演奏会に使用しても、著作権上の費用を請求されることは無い。但し、使用に際しては、作者の明記を要する。なお使用に際する承諾確認等は不要とする。
- ③ 本教材は、作者の管理下にある場合は、フリー・ソフト（費用不要）として供給される。但し、自主的なカンパは歓迎する。
- ④ 本教材に対する質問などに作者は応じる義務を有さないものとする。
- ⑤ 作品の改訂等の連絡については行わないものとする。

#### <カンパしていただける場合は>

強制ではありません。

もししていただける場合は下記の口座まで。金額は自由です。

郵貯銀行 店名 448  
普通預金口座番号 2250450  
名義人 中西清一

#### <他の作品について>

ホーム・ページで公開しています。

<http://totan.music.coocan.jp/>

(2009 年 9 月 9 日現在工事中です。)

連絡先 penta-music@nifty.com